

# 橋下・松井 維新府政の8年間で大阪がピンチ!

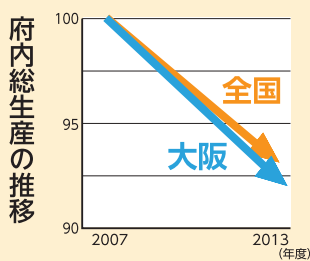
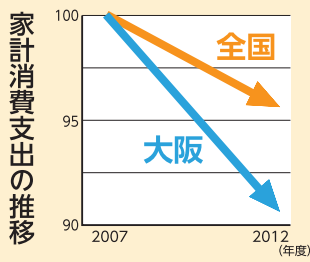
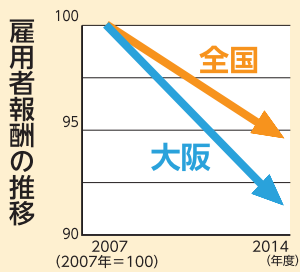
## 雇用とくらし

### 全国最悪の落ち込み

「維新府政」8年間で大阪経済が落ち込んでいます。とくに賃金(雇用者報酬)、家計消費でみると、大阪は全国以上に低下が深刻。

### 財政も大変

府の財政も逼迫し、借金残高は6兆円を超えています。



## 子育て

### 子ども医療費助成は全国最低クラス

各県独自の子ども医療費助成制度・通院(2015年度)



子どもの医療費助成は、寝屋川市や豊能町では高校卒業まで、他の市も多くは中学校卒業まで引き上げられました。しかし、これはほとんど市町村の努力です。

松井府政はようやく小学校入学前までひきあげたものの所得制限付き。全国47都道府県のなかでも最低クラスです。

## 防災と安全

### 旧WTCへの府庁移転に固執、カジノまで?!



橋下知事時代に「府庁移転」を狙って85億円で旧WTCビルを購入し、「咲州庁舎」に。しかし、3・11東日本大震災では大きな被害を受け、防災拠点にならないことが明らかになっています。

松井知事はそのうえ、湾岸部に「カジノ」を導入させようと躍起。防災などそっちのけの巨大開発に暴走しています。

## 教育

### 減る教育予算。少人数学級も全国ワースト

維新府政は、全国に広がる「少人数学級」に背を向け、小学校2年生まで「35人学級」にとどまっています(東京、神奈川、愛知、京都、兵庫などでは中学校も実施)。

高まる府民要求に押されて私学無償化を実施しているものの、教育予算の総額は減っています。



## どこが「身を切る改革」?! 「既得権益」にドブプリつかる「おおさか維新」

松井氏らは口を開けば「身を切る改革」といいますが、国民の税金である「政党交付金」にどっぷりつかり、「住民投票」ではそこから4億円、5億円を注ぐ「金権」ぶりでした。

## 金権住民投票

### 「身を切る」どころか、税金を湯水のように!

維新の会は、住民投票で連日のテレビコマーシャル、新聞折り込みチラシ・広告、8ページ建てカラー印刷パンフレット、全国からの大量の宣伝カー、インターネットでの広告、橋下市長の音声録音の無差別電話——「政党交付金」を使い、物量作戦を展開しました。

### 橋下市長がボクの説明会という「住民説明会」に税金約2億円

大阪市は、39回の「住民説明会」や約170万部もの広報誌の作成と各戸配布などに約2億円の税金を使いました。ところが実態は、橋下市長が「僕の説明会」と言うように、「都」構想への賛成をよびかけるものでした。

## 政務活動費の不正使用で維新議員が問われています。

- ダイソンの掃除機を購入(府議)
- ゴルフコンペの景品
- 子どもの送り迎えの人件費
- 高級車レクサス購入のローン代